

企画展

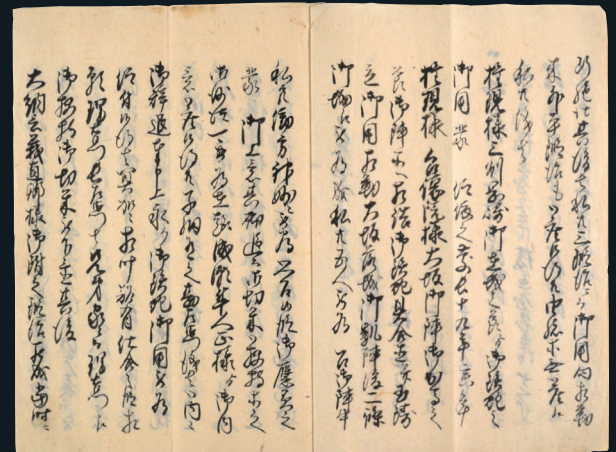
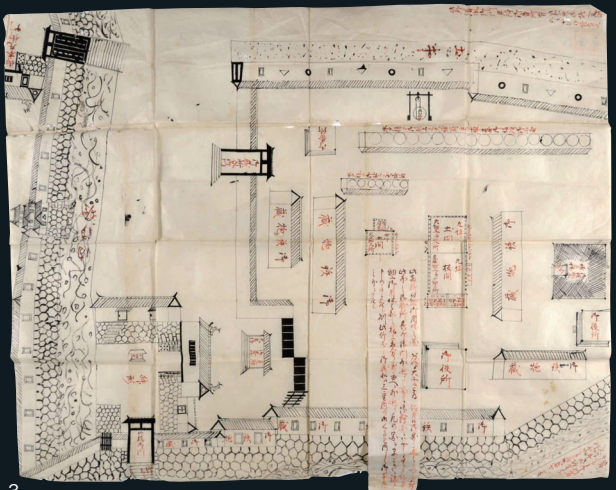
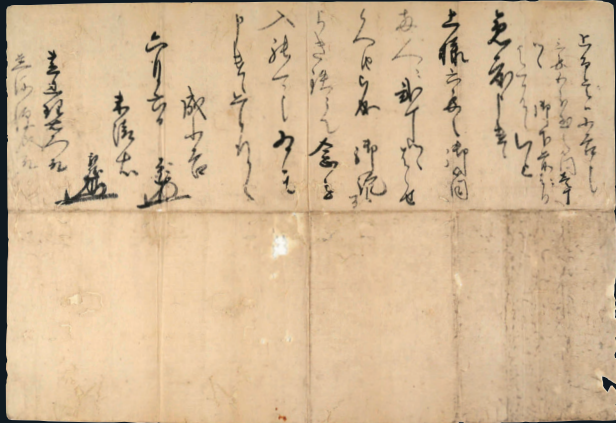
堺市有形文化財指定記念

芝辻理右衛門家文書と

堺の鉄炮鍛冶

令和6年3月16日(土)〜6月9日(日)

堺鉄炮鍛冶のリーダー 芝辻理右衛門家の江戸時代



- 1. 成瀬正成・米津親勝書状 年末詳6月6日
- 2. 稲富重次書状 (寛永3〔1626〕年カ) 10月6日
- 3. 千代田城之図 安政年間(1854~1860年)頃
- 4. 御番所江差出候願書之覚(部分) 文政3(1820)年10月
- 5. 葵紋象眼火繩銃 享保18(1733)年
- 6. 5の銃身上部に施された葵紋

堺市博物館

SAKAI CITY MUSEUM

企画展 堺市有形文化財指定記念

芝辻理右衛門家文書と堺の鉄炮鍛冶

芝辻理右衛門家は、江戸初期よりその活動が確認でき、堺の鉄炮鍛冶の代表者であった「五鍛冶」の一つを構成した家です。同家に伝わった芝辻理右衛門家文書(当館蔵)は107点からなり、令和5年12月あらたに堺市有形文化財に指定されました。本展ではこれを記念し、残された文書をもとに江戸時代の鉄炮鍛冶仲間の年寄としての役目や、尾張藩や同藩付家老成瀬氏との関係など、同家が担ってきた役割の全体像をご紹介します。とりわけ、近世初期の鉄炮生産については、徳川家康・秀忠・家光の三人の将軍を始めとする幕府の御用をつとめ、砲術師の稲富家からも技術的な指示を受けていたことが、この時期の古文書から具体的に知ることができます。本展を通じ、堺の鉄炮鍛冶のなかで芝辻理右衛門家が果たしてきた役割にあらためて関心を寄せていただければ幸いです。

みどころ①

徳川將軍の鉄炮を多数受注!

江戸初期の堺鉄炮鍛冶の活躍が分かる!!

みどころ②

江戸時代の堺鉄炮鍛冶の代表者

芝辻理右衛門家が果たした役割をくわしく紹介!!

学芸講座

演題：芝辻理右衛門家文書をよみとく

講師：当館学芸員

日時：令和6(2024)年4月7日(日)

午後2時から1時間程度、その後展示品解説。

場所：博物館ホール

当日12時からホール前にて整理券配布、先着60名、直接会場へ、展示品解説参加の場合は要観覧料。

学芸員による展示品解説

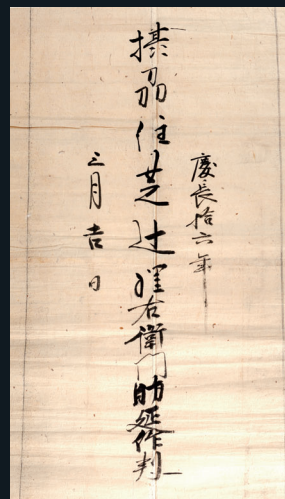
日時：令和6(2024)年4月20日(土)、4月28日(日)、

5月18日(土)、6月2日(日)

いずれも午後2時から30分程度、定員20名。

場所：企画展会場

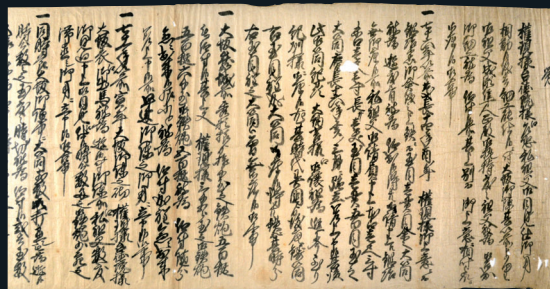
事前申込不要、直接企画展会場へ、要観覧料。



8



9



10

- 7. 日本鉄炮御由緒大筒絵図(部分) 慶長16(1611)年3月
- 8. 7の図の部分
- 9. 徳川家康画像(部分) 江戸時代
- 10. 芝辻理右衛門由緒書上 天和4(1684)年2月
- ※ 全て堺市博物館蔵。5・6・9以外は芝辻理右衛門家文書。

令和6年

本展とあわせて是非ご覧ください!

3月3日(日)午後1時 鉄炮鍛冶屋敷がオープン!!



全国で唯一残る江戸時代の鉄炮鍛冶の作業場兼住居、鉄炮鍛冶屋敷(堺区北旅籠町西1丁)がオープン。井上関右衛門家の鉄炮づくりとそのビジネスについて、実物資料等で詳しく知ることができます。

詳しくは堺市立町家歴史館HPをご覧ください→



堺市博物館

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL.072(245)6201 FAX.072(245)6263
<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>

●開館時間 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時30分まで)

●休館日 月曜日(4月29日・5月6日は開館)

●観覧料 一般200円(160円)／高校・大学生100円(70円)／小・中学生50円(30円)

※()内は20名以上の団体料金

※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料(要証明書)

※堺市内在住・在学の小・中学生は無料

堺市博物館公式キャラクター
サカイタケルくん
©YABUCHI Satoshi



◆交通案内

- 電車 JR阪和線「百舌鳥」駅下車約500m
- バス 南海高野線「堺東」駅から南海バス(140系統で約10分)、バス停「堺市博物館前」下車約280m
- 駐車場 大仙公園第3駐車場(仁徳天皇陵古墳東南・有料)